

☆ハノイの塔を知らない人は検索してみよう！

### 連載漫画ネタ募集のお知らせ

編集委員会では連載漫画用のネタを募集しております。

日常で感じた漫画化してほしい「ITあるある」ネタを以下の投稿フォームからお気軽に投稿してください。

単純なネタ、ストーリーのどちらでも結構です。またフォームの中でコマ割の希望を文章で書いていただいてもかまいません。

例：(説明：2のべき乗が好き)

1コマ目：受付番号 256 番, 2コマ目：お会計 1,024 円,

3コマ目：宝くじ 4294967296 (2の32乗), 4コマ目：上司から「会社辞めないで〜」(オチ)

連載漫画ネタ募集のお知らせ(ITあるあるネタ投稿用フォーム)

<https://www.ipsj.or.jp/magazine/itaruaru.html>



ラフ案の画像(簡単なものでかまいません)をお送りいただくこともできます。

画像の場合はお手数ですが、ネタの説明とともに情報処理学会 会誌編集部(editj@ipsj.or.jp)までメールでお送りください。

みなさまからの楽しいネタの投稿をお待ちしております。

※ お送りいただいたネタは原案とし、作品の著作権は情報処理学会に帰属するものとします。

## 会誌「情報処理」57巻表紙デザイン募集!!



会誌編集委員会

会誌編集委員会では、読者の方々にとってより親しみやすく、また商業誌では得られない知識の習得に役立つ雑誌を目指し、日々努力しております。

つきましては、来年の表紙デザインを広く募集いたします。奮ってご応募ください。採用された方には賞金を贈呈いたします。

応募条件 ・表紙のデザイン（裏表紙、背表紙は含まず）。

・A4判（天地 297mm× 左右 210mm）4色フルカラー。

・描画手法は問いません。

・「情報処理」の題字、巻号、法定文字等必要項目は現会誌をご覧ください。

※ 記事タイトルについて：現状（56巻）は特集のみの掲載ですが、57巻は解説等主要記事についても明記する予定です。それを踏まえてのデザインをお願いいたします。

・簡単なデザインコンセプトを添えてください。

・応募資格は問いません。

注意事項 ・応募作品は返却いたしません。

・採用作品の掲載にあたって、学会側で多少の変更をさせていただく場合があります。

・採用作品の著作権（著作権法第27条、第28条の権利を含む）は情報処理学会に帰属します。

・応募作品は未発表のものに限ります（応募作品の知的財産権について、第三者との間に紛争が生じた場合は、作者がその責を負う）。

・応募される場合は、上記注意事項に同意されたものとみなします。

応募締切 2015年11月5日（木）（必着）

結果通知 2015年11月下旬

賞 金 採用者1名に5万円

送付先／照会先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel.03-3518-8371 Fax.03-3518-8375

# 各賞表彰(概要)

詳細はWebサイト ([http://www.ipsj.or.jp/award/sho\\_index.html](http://www.ipsj.or.jp/award/sho_index.html)) をご覧ください

## 第77回全国大会 大会優秀賞・大会奨励賞の表彰

去る2015年3月17日～19日に京都大学・吉田キャンパスにおいて開催いたしました第77回全国大会の大会優秀賞・大会奨励賞は「大会優秀賞・大会奨励賞候補者選定手続き」規程に基づき、下記の通り受賞者を決定しました。

### 【大会優秀賞】

- 「大規模映像解析システム向けのサーバ割当手法」  
岩松 洋介君
- 「ユースケースシナリオの欠陥検知を目的とした形式手法の適用」  
大坪 稔房君
- 「農産物無人販売システム (UAPS) について」  
大谷 真君
- 「LANのメディアアクセス制御方式を学習するCSアンブラグド教材の開発」  
小川 仁士君
- 「デジタルカメラ出力画像の輝度範囲制限による推定植生指標の精度向上」  
尾崎 敬二君
- 「家庭用エアコン向け家具検出技術」  
小松 佑人君
- 「クラウドソーシングによる聴覚障害者の情報保障手法の検討」  
張 建偉君
- 「詳細な学習ログを用いた英語リーディング過程の分析～(3)リーディング過程における学習者モデル～」  
中澤 真君
- 「深層学習に基づくタンパク質と化合物の相互作用予測」  
浜中 雅俊君
- 「コンテンツキュレーション機能を持つ学習支援システムの試作」  
吉崎 弘一君

### 【大会奨励賞】

- 「速報性と正確性の向上を図ったTwitterからの鉄道運行情報検出システムの検討」  
新井 誠也君
- 「プログラミング演習支援システムの定量的学習データを用いた成績不振兆候者の早期発見に関する研究」  
畝川みなみ君
- 「上半身識別器と動き情報を用いた映像からの受講者挙動解析」  
江間 雄二君
- 「Reducing Thread Divergence in GPU Applications through Memory Partitioned Streams」  
大木 吉健君
- 「日本語文における機能表現意味ラベル付与と事実性解析への効果」  
上岡 裕大君
- 「2つの静電容量式マルチタッチパネルにおける導電体位置検出現象を用いた端末連携システム」  
川畑 裕也君
- 「行列和計算最適化によるStrassen法の高速化」  
坂本真真人君
- 「植物工場におけるルッコラ栽培の背丈経日変化に関する多変量解析」  
竹内 智晴君
- 「柔軟索状レスキューロボットのためのロバスト主成分分析を用いた走行雑音抑圧」  
坂東 宜昭君
- 「Twitterデータを用いたテレビ番組のイベント検出に関する研究」  
深沢 知明君
- 「UniversalSAXを用いた人流可視化」  
宮城 優里君

## IPSJ メールニュースへ広告を出しませんか？

広告をIPSJメールニュースで配信しています。本会会員が主な読者なので、ターゲットを絞った広告に最適です。

- 配信数：約29,000通（原則毎週月曜日配信）
- 読者層：本会会員および非会員
- 形式：テキストのみ。等幅半角70字×5行。URLを入れてください。
- 掲載位置：ヘッダ（目次の上）  
フッタ（本文の最下行）
- 掲載料：ヘッダ：1回50,000円（税込54,000円）※3社限定  
フッタ：1回20,000円（税込21,600円）  
※それぞれ行数超過については別途相談
- 申込先：[広告代理店]  
アドコム・メディア（株）E-mail: sales@adcom-media.co.jp  
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27 Tel(03)3367-0571 Fax(03)3368-1519  
または、情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel(03)3518-8371
- 申込締切：毎週水曜日締切、翌週月曜日配信となります。
- 見本：

— [広告] —

■■■■ ○○セミナー ■■■■

開催日時：1月10日（火）・11日（水）・12日（木）13:00～17:00

会場：○○コンベンションセンター

会費：情報処理学会会員の方には割引があります。

詳細はこちらをご覧ください：<http://www.....com/>

— [広告] —

# 会員の広場

## Member's Voice

今月の会員の広場では、7月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。特別解説「うるう秒とは何か」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■タイムリーな話題で良かった。ちょうど気になったときに読める記事があるのは素晴らしいと思う。

(匿名希望)

■過去の経緯や動向など分かりやすく網羅されており、理解について整理でき良かった。

(生駒勝幸)

小特集「画像認識革命」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■脚注と参考文献が混ざっている。参考文献の引用が1から順に並んでいないものがある。

(齋藤康之)

■専門分野内の一分野ではあるがやや異なるので、このような解説はとても助かった。

(匿名希望)

「1. 画像・映像の認識と理解のこれまでとこれから」

■背景の説明があって俯瞰的に理解することができた。

(匿名希望)

■専門用語が多すぎて分かりにくい。

(匿名希望)

「2. ディープラーニングによる画像認識」

■ディープラーニングを取り上げたことは非常に良い。

(山根 智)

■今後もディープラーニングに関する特集を定期的に読みたいと思う。

(匿名希望/ジュニア会員)

■周辺技術や応用例などをより多く紹介していただきたいです。

(匿名希望)

小特集「宇宙開発への情報技術の貢献」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■すべてゴシック体。図が効果的でない。

(齋藤康之)

■読みごたえがあり面白かった。これからの時代においてミッションクリティカルな情報処理が増えることを考えると、こ

れらの技術をさまざまな分野に応用することができるように感じた。

(加藤雅彦)

■掲載されている各記事ともに、具体的な例があり、内容が分かりやすかった。

(伊藤 誠)

■とても良かったが、記事の数が少なかった。

(中司泰佑)

「編集にあたって」

■「画像認識革命」と「宇宙開発への情報技術の貢献」の各々の「編集にあたって」を読み比べると非専門家にとっては、後者のほうが理解しやすい。起承転結が巧みである。論文のエッセンスが記述しており、理解に役立った。

(匿名希望)

シニアコラム「IT好き放題：最近の大学の研究事情：盆栽研究のススメ」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■最近の大学の研究費に対する問題提起など共感する部分が多かった。

(匿名希望)

連載「ビブリオ・トーク：Webの創成」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■タイトルからして興味をそそられた。国内では絶版になった書籍であるということで、驚きを隠せない。こういったコラムに登場することで、私のように興味の湧く人間がいるはずなので、今月のこの連載は効果的であったと思う。

(匿名希望)

連載「古機巡礼/二進伝心：オーラルヒストリー：渡部 和氏インタビュー」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■先生の熱意と行動力にはただただ感服させられました。やっぱり好きでなければ物事は極められないし、成功も収められないと再認識できました。

(匿名希望)

教育コーナー「べた語義：新しい学びの機会を広めたい」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■記事が短く判断できなかった。

(匿名希望)

教育コーナー「べた語義：Rによる1行プログラミング」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■もう少し導入からはいつてほしかった。

(匿名希望)

■昨年末から個人的にRを使い始めたので、Rによる1行プログラミングは良いと思いました。日本で、このようなソフトを学校でどれくらい使っているか気になります。でも、よく考えると、統計教育やプログラミング教育の低迷が言われて久しいので、実状は想像できなくはないですが……。

(匿名希望)

会議レポート「第77回全国大会」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■本レポートについて先日の特集が良かったので、もっとメリハリをきかせた臨場感ある内容だと良かった。

(生駒勝幸)

会議レポート「CHI 2015 参加報告」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■研究が盛んなテーマを知りたかった。 (匿名希望)

連載「会誌編集委員会女子部」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■女子部＝育児部みたいですね。私の後輩女性で IT 関係技術者で、マネージャークラスの者は、既婚者でも子供がいません。IT 関連技術者を増やしたければ、国は育児する女性を助成すべきでしょう。情報処理開発を海外発注するより、短時間でも正社員日本人女性に働いてもらうべきです。データ入力も海外発注すべきではありません。シルクロード入口の街で、日本の大企業のソフトが開発されているのを、政治家は認識すべきです。 (匿名希望)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■図の意味が分からない／不十分なものが多いです。小特集は全体的に読みにくかったです。図表のキャプションを論文誌に準じてほしいです。ハイフンなし、表のキャプションは表の上に記載。 (齋藤康之)

■グローバル人材の育成の必要性が強調される昨今、日本国内の国際学校（一条校）に対する関心が高まっています。大学入試においても、国際バカロレア入試を導入する大学が増えつつあります。こうした国際学校や国際バカロレア入試を導入している大学における情報教育の現状と課題についての論考を期待します。 (水野光朗)

■学ぶためにコードすることやそのためのツール等、創造性を育むことを周囲に拡げていきたいと感じました。 (安藤典浩)

■「海外での ICT 活用教育の現状」をテーマとして取り上げてほしいです。 (匿名希望)

■最近 Twitter で「#インターネット老人会」というハッシュタグが流行っていましたが、WWW などの本当の黎明期を知る方の「本物のインターネット老人会」インタビューがあれば読んでみたいです。 (匿名希望)

■今後取り上げてほしいテーマ：IoT の製造業への応用事例 (Industrie 4.0 のような標準化動向ではなく、実際に現場でどのようなデータを取り、どのように生産活動に応用しているのかについての事例)。 (匿名希望)

■非専門であっても分かりやすく書いてあるので興味を持って読むことができますと思います。 (匿名希望/ジュニア会員)

■画像も宇宙も、憧れの領域ではあるが、手が出せないところです。それを知ることができたのはとてもためになりました。 (高橋尚子)

■今号は少し内容が高度に感じました。特集されている分野にあまり関心がなかったからかもしれません。 (阿部一晴)

■グローバル化時代に情報処理がどのように貢献できるか、現在の取り組みをテーマに取り上げてほしい。 (生駒勝幸)

【本欄担当 北山大輔、花田英輔/会員サービス分野】

これらのコメントは Web 版会員の広場「読者からの声」< URL : <http://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html> > にも掲載しています。Web 版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらをご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会 Web ページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>> で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F  
一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門  
E-mail : [editj@ipsj.or.jp](mailto:editj@ipsj.or.jp) Fax (03) 3518-8375  
<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ  
ください!



# IPJS カレンダー

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「Applications and the Internet in Conjunction with Main Topics of COMPSAC 2015」特集への論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-L.html">http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-L.html</a>	10月30日(金)		
	会誌「情報処理」57巻表紙デザイン募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/magazine/topics/design-boshu57.html">http://www.ipsj.or.jp/magazine/topics/design-boshu57.html</a>	11月5日(木)		
	2015年度フェロー候補者推薦募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/topics/fellow_boshu2015.html">http://www.ipsj.or.jp/topics/fellow_boshu2015.html</a>	11月5日(木)		
	論文誌「社会の変革に挑戦するセキュリティ技術とプライバシー保護技術」特集への論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-R.html">http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-R.html</a>	11月27日(金)		
	論文誌「ユビキタスコンピューティングシステム(V)」特集への論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-N.html">http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-N.html</a>	12月11日(金)		
9月14日(月)～	第198回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim198.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim198.html</a>	7月7日(火)	当日のみ	愛媛大学
9月15日(火)～	FIT2015 第14回情報科学技術フォーラム <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2015/">http://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2015/</a>		当日のみ	愛媛大学 城北キャンパス
9月17日(木)	東海支部主催講演会「3Dプリンティングと医用画像処理 一何に使うか?」 <a href="http://www.ipsj-tokai.jp/">http://www.ipsj-tokai.jp/</a>			名古屋大学東山キャンパス IB電子情報館南棟(名古屋市)
9月24日(木)	短期集中セミナー「基礎からわかる 画像・音声符号化伝送技術入門」 <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/s-seminar/2015/ITSCJ-MPEG/">http://www.ipsj.or.jp/event/s-seminar/2015/ITSCJ-MPEG/</a>		9月17日(木)	化学会館
9月25日(金)～	第31回インターネットと運用技術・ 第15回セキュリティ心理学とトラスト合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/iot31spt15.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/iot31spt15.html</a>	8月7日(金)	当日のみ	宮崎市民プラザ
9月25日(金)～	エンタテインメントコンピューティングシンポジウム (EC2015) <a href="http://ec2015.entcomp.org/index.php">http://ec2015.entcomp.org/index.php</a>	7月22日(水)	当日可	札幌市教育文化会館 北海道大学学術交流会館
9月27日(日)	平成27年度電気関係学会四国支部連合大会 <a href="http://www.sjciee.org/">http://www.sjciee.org/</a>	7月31日(金)		高知工科大学香美 キャンパス教育研究棟A
9月26日(土)	平成27年度(第68回)電気・情報関係学会九州支部連合大会 <a href="http://www.jceee-kyushu.jp/">http://www.jceee-kyushu.jp/</a>	7月13日(月)	8月7日(金)	福岡大学
9月27日(日)～	第223回自然言語処理研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/nl223.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/nl223.html</a>	8月20日(木)	当日のみ	広島経済大学 セミナーハウス成風館
9月28日(月)	2015年度関西支部支部大会 <a href="http://kansai.ipsj.or.jp/sibutaikai_2015/">http://kansai.ipsj.or.jp/sibutaikai_2015/</a>	6月19日(金)		大阪大学 中之島センター
9月28日(月)	第154回アルゴリズム研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al154.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al154.html</a>	7月31日(金)	当日のみ	九大西新プラザ
9月28日(月)～	平成27年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会 <a href="http://www.ieice.org/tokai/rengo2015/">http://www.ieice.org/tokai/rengo2015/</a>	7月15日(水)		名古屋工業大学
9月29日(火)～	第105回数値モデル化と問題解決研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps105.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps105.html</a>	8月10日(月)	当日のみ	北見工業大学
9月30日(水)	連続セミナー 2015 第3回「次世代ロボット技術の最新動向」 <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2015/">http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2015/</a>		定員になり次第	化学会館 大阪大学中之島センター
9月30日(水)～	第151回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc151.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc151.html</a>	7月30日(木)	当日のみ	沖縄産業支援センター
10月1日(木)～	第76回モバイルコンピューティングとパーベイスシステム・ 第14回コンシューマ・デバイス&システム合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mb176cds14.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mb176cds14.html</a>	8月17日(月)	当日のみ	NTT武蔵野研究開発 センタ
10月2日(金)～	第96回グループウェアとネットワークサービス研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gn96.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gn96.html</a>	7月31日(金)	当日のみ	高山市民文化会館 2F会議室
10月3日(土)	情報処理北海道シンポジウム2015 <a href="http://hokkaido.ipsj.or.jp/info2015/">http://hokkaido.ipsj.or.jp/info2015/</a>	8月21日(金)		北海道情報大学 eDCタワー 10F
10月8日(木)	第209回システム・アーキテクチャ研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc209.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc209.html</a>	8月10日(月)	当日のみ	幕張メッセ国際会議場
10月10日(土)～	第131回コンピュータと教育研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce131.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce131.html</a>	8月21日(金)	当日のみ	静岡大学
10月11日(日)	連続セミナー 2015 第4回「Deep Learningと人工知能」 <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2015/">http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2015/</a>		定員になり次第	化学会館 大阪大学中之島センター
10月14日(水)～	マルチメディア通信と分散処理ワークショップ (DPSWS2015) <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dpsws2015.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dpsws2015.html</a>	7月3日(金)		雲仙温泉 雲仙富貴屋
10月16日(金)	平成27年度(第66回)電気・情報関係学会中国支部連合大会 <a href="http://rentai-chugoku.org/cfp.html">http://rentai-chugoku.org/cfp.html</a>	8月25日(火)		山口大学工学部 常盤キャンパス
10月17日(土)	組込みシステムシンポジウム2015 <a href="http://www.sigemb.jp/ESS/2015/">http://www.sigemb.jp/ESS/2015/</a>	6月29日(月)		早稲田大学
10月21日(水)～	コンピュータセキュリティシンポジウム2015 (CSS2015) <a href="http://www.iwsec.org/css/2015/">http://www.iwsec.org/css/2015/</a>	7月29日(水)	当日可 (早期割引料金は9月4日、 通常料金は9月28日まで)	長崎市長崎ブリック ホール
10月22日(木)	東海支部主催講演会「携帯電話の業界と繋がる仕組みについて」 <a href="http://www.ipsj-tokai.jp/">http://www.ipsj-tokai.jp/</a>			中京大学名古屋キャンパス図書 館・学術棟(1号館)131教室
10月23日(金)	第99回ドキュメントコミュニケーション研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dc99.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dc99.html</a>	8月21日(金)	当日のみ	凸版印刷(株)印刷博物館 ゲーテンベルクルーム
10月26日(月)～	第172回システムとLSIの設計技術研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm172.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm172.html</a>	8月24日(月)	当日のみ	一の坊(作並温泉)
10月27日(火)	第108回音声言語情報処理研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/slp108.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/slp108.html</a>	8月31日(月)	当日のみ	早稲田大学

開催日	名称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
11月5日(木)～ 11月6日(金)	第106回プログラミング研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/pro106.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/pro106.html</a>	9月7日(月)	当日のみ	国立情報学研究所
11月6日(金)～ 11月8日(日)	ゲームプログラミングワークショップ2015(GPW-15) <a href="http://www.ipsj.or.jp/sig/gi/">http://www.ipsj.or.jp/sig/gi/</a>	7月20日(月)	当日可	箱根セミナーハウス
11月7日(土)～ 11月8日(日)	第109回音楽情報科学研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus109.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus109.html</a>	9月15日(火)	当日のみ	金沢市内の予定
11月9日(月)	第11回デジタルコンテンツクリエイション研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dcc11.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dcc11.html</a>	9月28日(月)	当日のみ	多摩美術大学
11月14日(土)	第3回高齢社会デザイン研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/asd3.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/asd3.html</a>	9月11日(金)	当日のみ	静岡県立大学小鹿(おしか)キャンパス
11月20日(金)	第16回セキュリティ心理学とトラスト・ 第70回電子化知的財産・社会基盤合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/spt16eip70.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/spt16eip70.html</a>	9月24日(木)	当日のみ	新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」
11月20日(金)～ 11月21日(土)	第155回アルゴリズム研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al155.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al155.html</a>	9月18日(金)	当日のみ	指宿市民会館
11月24日(火)	連続セミナー2015 第5回「IoTが未来を創る：データ駆動型経済の夜明け」 <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2015/">http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2015/</a>		定員になり次第	化学会館 大阪大学中之島センター
11月24日(火)～ 11月25日(水)	第8回Webとデータベースに関するフォーラム(WebDBForum2015) <a href="http://db-event.jp.org/webdbf2015/">http://db-event.jp.org/webdbf2015/</a>	8月7日(金)		芝浦工業大学 豊洲キャンパス
11月26日(木)	第162回データベースシステム研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dbs162.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dbs162.html</a>	9月24日(木)	当日のみ	芝浦工業大学 豊洲キャンパス
11月26日(木)～ 11月27日(金)	インターネットと運用技術シンポジウム(IOTS2015) <a href="http://www.iot.ipsj.or.jp/iots">http://www.iot.ipsj.or.jp/iots</a>	9月3日(木)	当日可	千葉大学西千葉キャンパス(千葉県千葉市)
11月27日(金)	情報システムのデザイン論シンポジウム <a href="http://ipsj-is.jp/2015/08/issymposium2015/">http://ipsj-is.jp/2015/08/issymposium2015/</a>			産業技術大学院大学
12月1日(火)～ 12月3日(木)	第173回システムとLSIの設計技術研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm173.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm173.html</a>	9月13日(日)	当日のみ	長崎県勤労福祉会館
12月4日(金)～ 12月6日(日)	第132回コンピュータと教育・ 第17回教育学習支援情報システム合同研究発表会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce132cle17.html">http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce132cle17.html</a>	10月13日(火)	当日のみ	JR福井駅前 AOSSA 6階 601 研修室
12月18日(金)	連続セミナー2015 第6回「人間中心インタフェース」 <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2015/">http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2015/</a>		定員になり次第	化学会館 大阪大学中之島センター
12月26日(土)～ 12月27日(日)	2015年度教員免許更新講習(冬) <a href="http://www.ipsj.or.jp/annai/committee/education/KOSHU2015.html">http://www.ipsj.or.jp/annai/committee/education/KOSHU2015.html</a>		2015/12/7 定員になり次第	京都大学

## 2016年

	論文誌「エンタテインメントコンピューティング」特集への論文募集 1月6日(水) <a href="http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-T.html">http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-T.html</a>			
	論文誌「ゲームプログラミング」特集への論文募集 <a href="http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-W.html">http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-W.html</a>	2月19日(金)		
1月18日(月)～ 1月20日(水)	AnnualMeetingonAdvancedComputingSystemandInfrastructure(ACSI2016) <a href="http://acsi.hpcc.jp/2016/">http://acsi.hpcc.jp/2016/</a>			九州大学医学部 百年講堂
3月3日(木)～ 3月4日(金)	第32回インターネットと運用技術研究発表会 <a href="http://www.iot.ipsj.or.jp/event/iot32-event">http://www.iot.ipsj.or.jp/event/iot32-event</a>		当日のみ	虹の松原ホテル (佐賀県唐津市)
3月10日(木)～ 3月12日(土)	情報処理学会 第78回全国大会 <a href="http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/78/">http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/78/</a>	11月10日	2月10日	慶應義塾大学 矢上キャンパス
3月11日(金)	国際AIプログラミングコンテスト SamurAICoding2015-16WorldFinal		当日可	慶應義塾大学 矢上キャンパス

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

### [トピックス]

- 8月20日 デジタルプラクティス「俊敏さを実現する新しい情報システム開発-エンタープライズアジャイルを中心に-」特集論文募集
- 8月20日 [プレスリリース] 学会講演における音声認識を用いた情報保障(字幕付与)の試験運用開始
- 8月15日 人材募集情報 (Vol.56 No.9)
- 8月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.56 No.9)
- 8月14日 [プレスリリース] 「Barcode-Talker Next for Android/iPhone」リリース
- 8月10日 「電気通信事業におけるサイバー攻撃への適正な対処の在り方に関する研究会 第二次とりまとめ(案)」に対する意見
- 8月3日 2015年度情報処理学会フェロー候補者推薦募集
- 7月31日 [プレスリリース] 認定情報技術者(企業認定)制度本運用開始のお知らせ
- 7月27日 2015年度シニア会員申請のご案内【締切延長:8/31迄】

## 人材募集 (有料会告)



**申込方法:** 任意の用紙に件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書に記載する「宛名」、Web掲載の有無などを記載し、掲載希望原稿（[募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]）を添えて下記の申込先へ、E-mail、Fax または郵送にてお申し込みください。

\*都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

**申込期限:** 毎月15日を締切日とし翌月号（15日発行）に掲載します。

**掲載料金:** 国公立教育機関、国公立研究機関 税抜 20,000 円（税込 21,600 円）

賛助会員（企業） 税抜 30,000 円（税込 32,400 円）

賛助会員以外の企業 税抜 50,000 円（税込 54,000 円）

\* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金 税抜 4,000 円（税込 4,320 円）で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。

**申込先:** 情報処理学会 会誌編集部（有料会告係） E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

\* 原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

**\*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと**

### ■石巻専修大学工学部情報電子工学科

募集人員 助教もしくは特任准教授 1名（任期：3年（通算6年を超えない範囲で再任可））

専門分野 情報工学とその応用に関連した情報電子工学分野

担当科目 情報工学関連科目、実験、演習、卒業研究を担当、大学院の科目（特任准教授）

応募資格 ①博士の学位を有する方、もしくは着任時までに取得見込みの方、②私立大学における教育・研究に熱意のある方

着任時期 2016年4月1日

提出書類 ①履歴書（様式自由）、②研究業績リスト（候補者に下線）、③主要論文等別刷（5編以内、コピー可）、④これまでの研究概要（A4用紙1枚以内）、⑤教育に対する抱負と今後の研究計画（A4用紙1枚以内）、⑥教育歴のある方はその概要（A4用紙1枚以内）、⑦推薦書1通、⑧照会可能な方2名の氏名と連絡先（⑦の推薦者を含めてよい）

応募締切 2015年10月15日（必着）

送付先/照会先 〒986-8580 宮城県石巻市南境新水戸1 石巻専修大学工学部情報電子工学科 主任 中込真二

E-mail: nakagomi@isenshu-u.ac.jp Tel(0225)22-7716

「助教応募書類在中」と朱書き書留または簡易書留 \*書類は返却いたしません（書類は採用審査のみに使用）

その他 書類審査後、必要に応じて面接を行います（交通費支給）

### ■大阪電気通信大学工学部電気電子工学科

募集人員 教授、准教授または講師 1名

専門分野 集積回路、アナログ・デジタル回路、回路シミュレーション・モデリングに関連する分野

担当科目 LSI設計工学、デジタル電子回路、アナログ電子回路、電子回路演習、電気電子工学実験、電気電子工学創成演習等

応募資格 上記専門分野の教育と研究に熱意を持って取り組める方、博士の学位を有し、大学院を担当できる方

着任時期 2016年4月1日以降

提出書類 履歴書、業績リスト等（詳細は下記Webページを参照）

応募締切 2015年10月16日（必着）

送付先 〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18-8 大阪電気通信大学 大学事務局長

その他 募集詳細はWebページ（<http://www.osakac.ac.jp/etc/recruit/2015/15>）をご参照ください



## ■筑波大学システム情報系情報工学域

募集人員	准教授もしくは助教(テニュアトラック, 基本年俸表適用職員) 1名
専門分野	情報セキュリティ
担当科目	本学情報学群情報科学類(学部相当)における「情報セキュリティ」および基礎科目の講義等, ならびに本学大学院システム情報工学研究科リスク工学専攻におけるサイバリスク分野の専門科目および共通科目等
応募資格	博士の学位(着任時期までに取得見込みも可)を有し, 専門分野において研究業績があり, 担当科目等の職務を意欲的に担当できる方. 准教授を希望する場合は, 研究室を主宰し, 情報セキュリティ研究を牽引する意欲を持つ方
着任時期	2016年4月1日(予定)
提出書類	(1)希望職位, (2)履歴書, (3)専門分野を表すキーワード:3~5個, (4)これまでの研究の概要(1500字程度), (5)業績リスト, (6)主要論文別刷(5編), (7)教育業績, (8)研究・教育の計画および抱負(1500字程度), (9)本人についての意見を求め得る方2名の氏名および連絡先, (10)以上について, 紙版とともに, 可能である場合はCD-R, DVD-R, USBメモリ等のデジタル媒体に, PDF形式で記録したものを同封してください
応募締切	2015年10月16日(必着)
送付先	〒305-8573 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学システム情報系情報工学域長 加藤和彦 「情報セキュリティ人事応募書類在中」と朱書き簡易書留かレターパックプラス
照会先	システム情報系情報工学域 教授 伊藤 誠 E-mail: itoh.makoto.ge@u.tsukuba.ac.jp
その他	詳細についてはWebページ ( <a href="http://www.tsukuba.ac.jp/update/jobs/pdf/201507290924.pdf">http://www.tsukuba.ac.jp/update/jobs/pdf/201507290924.pdf</a> )を参照してください

## ■筑波大学システム情報系情報工学域 応用数理・知能情報メディア分野

募集人員	准教授または助教(テニュアトラック, 基本年俸表適用職員) 1名
専門分野	応用数理分野または数理に重点を置く知能情報メディア分野(以下の2つの条件を満足する方) (1)応用数理(数理モデル, 数理アルゴリズム, データ駆動最適化・制御, サイバーフィジカルシステムなど), または知能情報メディア(音・画像・自然言語・グラフィクスなどのメディア処理・理解, 機械学習・パターン認識などの知識処理, 生体信号処理・神経回路学などの認知科学など)の研究分野において, 数理的な側面で優れた業績を有する方 (2)線形代数・解析学などの基礎数学, 確率統計・情報数学などの応用数学の授業科目を担当できる数理知識を有する方
職務	大学院(システム情報工学研究科コンピュータサイエンス専攻)と学部(情報学群情報科学類)における教育, ならびに専門分野における研究. 関連組織の詳細は次のWebページをご覧ください. システム情報工学研究科コンピュータサイエンス専攻 ( <a href="http://www.cs.tsukuba.ac.jp">http://www.cs.tsukuba.ac.jp</a> ), 情報学群情報科学類 ( <a href="http://www.coins.tsukuba.ac.jp">http://www.coins.tsukuba.ac.jp</a> )
応募資格	博士の学位(着任時期までに取得見込みも可)を有し, 専門分野において研究業績があり, 職務を意欲的に担当できる方
着任時期	2016年4月1日(予定)
提出書類	(1)希望職位(准教授希望, 助教希望, 准教授または助教希望, のいずれか)を記載した任意様式文書, (2)履歴書(連絡先とE-mailアドレスを明記), (3)専門分野を表すキーワード:3~5個, (4)これまでの研究の概要(1500字程度), (6)の主要論文を適宜参照すること), (5)業績リスト(査読付き学術誌掲載論文, 査読付き国際会議論文, 著書, 査読無論文, 解説, 特許, 受賞, 外部資金獲得状況, その他などに分類したリスト. 論文などの共著者名はすべて記入), (6)主要論文別刷(5編, コピー可, 研究業績リスト中で当該論文にマークをすること), (7)教育業績(過去の担当科目・TA経験, 指導学生の受賞, 学生の指導実績など), (8)教育・研究に対する抱負と自己アピール(1500字程度), (9)本人についての意見を求め得る方2名の氏名および連絡先. ※以上について, 紙版とともに, 可能である場合はCD-R, DVD-R, USBメモリなどのデジタル媒体にPDF形式で記録したものを同封してください. 書類選考の後, 数名の候補者に面接選考(プレゼンテーションを含む)を実施します
応募締切	2015年10月16日(必着)
送付先	〒305-8573 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学システム情報系情報工学域長 加藤和彦 「数理メディア人事応募書類在中」と朱書き簡易書留かレターパックプラス *応募書類とデジタル媒体は返却しません
照会先	システム情報系情報工学域 教授 工藤博幸 E-mail: kudo@cs.tsukuba.ac.jp
その他	任期: 准教授として採用された場合は, 任期なしとなります. 助教として採用された場合は, 任期5年間のテニュアトラックの対象となります. 着任時から5年以内に学内規定に基づくテニュア審査が行われ, テニュアが取得できた場合は, 任期付きではありません. 詳細はWebページ ( <a href="http://www.tsukuba.ac.jp/public/ho_kisoku/s-02/2007hkt08.pdf">http://www.tsukuba.ac.jp/public/ho_kisoku/s-02/2007hkt08.pdf</a> )をご覧ください 筑波大学は男女雇用機会均等法を遵守した人事選考を行います

## ■電気通信大学共通教育部情報部会

募集人員	教授または准教授 1名(常勤(任期:なし(定年制)))
専門分野	情報教育分野
担当科目	情報基礎科目(1年次全員必修のコンピュータリテラシー, 基礎プログラミングおよび演習)の企画・運営・講義担当, およびそれらの実施にかかわる学習管理システムの運用, 大学院情報理工学研究科・情報理工学部での研究指導および講義担当
応募資格	(1)博士の学位を有すること, (2)上記の専門分野において教育・研究実績があり, 同分野の発展に貢献できること, (3)情報基礎教育の経験がある, あるいは情報基礎教育を実施する十分な能力を持っていること, (4)学習管理システムの運用および学習管理システムを基盤とする授業設計の経験があることが望ましい, (5)情報理工学研究科の大学院生に向けた研究指導および講義を担当できること, (6)上記(1)~(5)を達成するのに十分な日本語能力を有していること
着任時期	2016年4月1日
提出書類	(1)応募申請書類(公募詳細は下記Webページを参照のこと), (2)専門分野に関連する主要論文別刷(5編以内, コピー可)とそれらの概要, および主要著書があればその概要, (3)これまでの研究概要(A4用紙2枚以内, 専門分野との関連を明示のこと), (4)今後の研究計画概要(A4用紙2枚以内, 専門分野との関連を明示のこと), (5)研究・教育に関する経験や理念・抱負など(A4用紙1枚以内), (6)参考となる意見を伺える方3名(国内外それぞれ1名以上を含む)のお名前, 所属, 連絡先住所(E-mailアドレスを含む), および応募者との関係, (7)結果を通知するための返信用封筒(定型封筒に返信先を明記し, 82円切手を貼ってください), (8)(1)~(6)の原本一揃えとともに, これらのPDFファイルをCD-RまたはUSBメモリに書き込んで同封してください。ただし, 応募書類およびCD-RまたはUSBメモリは返却しません。本選考以外の用途に使用することはありません
応募締切	2015年10月20日(必着)
送付先	〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 電気通信大学共通教育部情報部会事務室 「情報部会教員応募書類在中」と朱書き簡易書留 ※発送の旨をE-mail (yoshida.toshinobu@uec.ac.jp)でお知らせください
照会先	大学院情報理工学研究科 教授 吉田利信 E-mail: yoshida.toshinobu@uec.ac.jp
その他	公募の詳細はWebページ ( <a href="http://www.uec.ac.jp/about/advertisement/">http://www.uec.ac.jp/about/advertisement/</a> )をご覧ください

## ■横浜国立大学大学院工学研究院

募集人員	テニュアトラック助教または准教授 1名(任期5年, ただし, この期間の研究・教育業績によりテニュア(任期なし)への審査を検討)
所属	知的構造の創生部門
専門分野	情報学・情報科学の基礎理論と応用研究, 情報数値, 最適化, 超並列処理, IoT, M2M, 情報科学を基礎としたレジリエント社会, サイバーフィジカル, バイオメディカル, レギュラトリ科学などの文理融合横断領域
応募資格	博士の学位を有する方, または着任時までに取得見込みの方, 情報分野のみならず, 学部教育・実験が担当可能なレベルの電気・電子分野の基礎知識を有していること, 教育研究と大学業務に支障がない程度に日本語を使うことができること
着任時期	2016年4月1日, または, これ以降のできるだけ早い時期
提出書類	1)履歴書(学歴, 職歴, 研究歴, 教育歴, 所属学会, 博士の学位(コピー)(学位を有する者), 賞罰), 2)公募内容に対するこれまでの研究の関連性と今後の研究展望の説明書(書式自由, A4用紙1枚程度), 3)研究業績リスト, 4)査読付き学術雑誌論文と主要な国際会議論文の別刷(コピー可), 5)照会可能な方2名の連絡先
応募締切	2015年10月20日(必着)
送付先/照会先	〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5 横浜国立大学大学院工学研究院 教授 濱上知樹 E-mail: ece001@ynu.ac.jp 応募書類は簡易書留で送付のこと
その他	詳しくは, Webページ ( <a href="http://www.ynu.ac.jp/hus/engk/14145/detail.html">http://www.ynu.ac.jp/hus/engk/14145/detail.html</a> )を参照ください

## ■電気通信大学大学院情報理工学研究科総合情報学専攻

募集人員	テニュア・トラック助教 1名(任期は採用日から5年で, 3年目に中間評価を, 5年目にテニュア資格審査を受けて, 研究業績等がきわめて優秀であると認められれば, 本学のテニュア(任期を定めない定年制の身分)が付与され, かつ准教授への昇任となります)
募集分野	エンタテインメントコンピューティング分野(感性情報学や人間情報学的観点からマルチメディアコンピューティング, インタラクティブシステム, コンテンツなどを研究する分野)
応募資格	(1)採用時に博士の学位を有しており, かつ, 上記募集分野において, 優秀な研究を推進していること, (2)自立して独創的な研究を行う能力を有すること, (3)博士号取得後10年以内であること, (4)ポスドクの経験, またはそれに相当する経験を有することが望ましい, (5)日本語により学生を指導できることが望ましい
着任時期	2016年4月1日
提出書類	下記Webページに記載の必要書類(履歴書, 業績リストなど)を, 応募締切までに送付先宛に郵送で送ってください。書類審査を通過した方に対して, ヒアリングを行います
応募締切	2015年10月26日(必着)
送付先	〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 電気通信大学大学院情報理工学研究科総合情報学専攻事務室(西5-305) 専攻長 兼子正勝
照会先	総合情報学専攻 坂本真樹 E-mail: sakamoto@inf.uec.ac.jp Tel:(042)443-5535
その他	詳細はWebページ ( <a href="http://www.uec.ac.jp/about/advertisement/">http://www.uec.ac.jp/about/advertisement/</a> )を参照ください

## ■茨城大学工学部メディア通信工学領域

- 募集人員 准教授または助教 1名  
 専門分野 通信ネットワーク分野, またはソフトウェアとハードウェアを含む通信応用システムに関する分野  
 応募資格 博士の学位, または外国のPh.D.を有し, 准教授で応募の場合は博士後期課程学生の講義ができる方  
 着任時期 2016年4月1日  
 提出書類 (1)履歴書(連絡先には電話番号とE-mailアドレスも記入), (2)研究業績リスト(著書, 学術誌論文, 国際会議論文, その他(解説, 特許等)) ※様式はWebページ(<http://www.ibaraki.ac.jp/employment/index.html>)よりダウンロード, (3)主要論文(5編以内, コピー可), (4)これまでの外部資金獲得実績(科研費, 共同研究, 受託研究, その他), (5)所属学会, 社会における活動および国際的活動状況, (6)受賞の実績がある場合, その名称と内容, (7)これまでの研究概要と成果(2000字程度), (8)今後の研究計画および教育・研究に関する抱負(2000字程度), (9)応募者に関して意見をお聞きできる方, 2名の氏名・所属・連絡先(電話番号・E-mailアドレス)
- 応募締切 2015年10月30日(必着)  
 送付先 〒316-8511 茨城県日立市中成沢町4-12-1 茨城大学工学部 工学部長 馬場 充  
 「茨城大学工学部(メディア通信工学領域)教員応募書類」と朱書き簡易書留  
 照会先 メディア通信工学領域 領域長 赤羽秀郎 E-mail: [hideo.akabane.fluct@vc.ibaraki.ac.jp](mailto:hideo.akabane.fluct@vc.ibaraki.ac.jp) Tel/Fax(0294)38-5107  
 その他 詳細はWebページ([http://www.ibaraki.ac.jp/img/employment/saiyou\\_kougakubu\\_mediatsushin\\_201508.pdf](http://www.ibaraki.ac.jp/img/employment/saiyou_kougakubu_mediatsushin_201508.pdf))をご覧ください

## ■岐阜大学工学部電気電子・情報工学科情報コース

- 募集人員 助教 1名  
 専門分野 情報理論, 符号理論, 暗号理論, 情報通信  
 応募資格 (1)博士の学位を有する, または本年度中に博士の学位取得見込みの方, (2)専門およびその関連分野で新しい領域を開拓するとともに, 電気電子・情報工学科情報コースの教員と協力しながら教育研究が行える方, (3)工学部の基礎教育, 英語教育および研究指導に熱心に取り組める方, (4)外国人の場合には, 学内諸業務の遂行が可能な日本語能力を有する方, (5)採用時に年齢が35歳未満(詳細は下記Webページを参照)  
 着任時期 2016年1月1日以降のできる限り早い時期  
 応募締切 2015年10月30日(必着)  
 照会先 工学部電気電子・情報工学科 情報コース長 草刈圭一朗 E-mail: [kusakari@gifu-u.ac.jp](mailto:kusakari@gifu-u.ac.jp)  
 その他 提出書類などの詳細はWebページ(<http://www.eng.gifu-u.ac.jp/denkidenshi-jiyouhou/2015/07/post.html>)を参照してください

## ■富山大学大学院理工学研究部(工学部知能情報工学科)

- 募集人員 教授 2名  
 専門分野 情報・通信分野(たとえば, 情報科学系, 生体情報処理系, もしくはビッグデータ関連)  
 担当科目 多変量解析などの数学, 情報科学系の専門科目, 生体情報処理系の専門科目, ビッグデータ関連の専門科目, 情報ネットワークなど  
 応募資格 博士の学位を有し, 大学院博士課程の授業が担当できること  
 着任時期 2016年1月1日以降のできるだけ早い時期  
 提出書類 (1)履歴書, (2)研究業績等リスト(①著書, ②学術論文, ③国際会議発表論文, ④解説, 総説, ⑤その他の論文, ⑥特許, ⑦外部教育研究資金の獲得状況, ⑧受賞歴, ⑨学協会および社会における活動状況), (3)主要論文別刷(5編程度), (4)現在までの主要研究内容と成果(A4用紙1枚(1000字程度)), (5)今後の教育, 研究に対する抱負(A4用紙1枚(1000字程度))  
 応募締切 2015年10月30日(必着)  
 送付先/照会先 〒930-8555 富山県富山市五福3190 富山大学工学部知能情報工学科 学科長 菊島浩二  
 E-mail: [kikusyma@eng.u-toyama.ac.jp](mailto:kikusyma@eng.u-toyama.ac.jp) Tel(076)445-6751  
 「情報通信分野教員(教授)応募書類在中」と朱書き簡易書留 \*応募書類は原則としてお返しいたしません  
 その他 (1)書類選考後, 面接を行います, (2)富山大学は男女共同参画を推進しています. 女性の積極的な応募を歓迎します, (3)詳細はWebページ(<http://www.u-toyama.ac.jp/outline/employ/index.html>)をご覧ください

**情報処理学会 第 78 回全国大会**  
**【大会スローガン：超スマート社会への扉】**  
**一般セッション・学生セッション**  
**講演募集案内**

**【会期】2016年3月10日(木)～12日(土)**  
**【会場】慶應義塾大学 矢上キャンパス**  
 (横浜市港北区日吉 3-14-1) 共催:慶應義塾大学

**第 78 回全国大会ホームページ**  
<http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/78/index.html>

情報処理学会では、第 78 回全国大会の一般セッション・学生セッションの講演申込受付を以下のとおり行います。毎回 1,200 件を超える発表申込を頂き活発な議論、意見交換、交流が行われております。皆様の研究成果発表の場として、是非とも奮って御申込下さい。

**【募集分野】**

以下の分野で募集を行う予定です。  
 詳しくは第 78 回全国大会ホームページをご覧ください。

1. コンピュータシステム
2. ソフトウェア科学・工学
3. データとウェブ
4. 人工知能と認知科学
5. ネットワーク
6. セキュリティ
7. インタフェース
8. コンピュータと人間社会

**【講演募集内容と使用言語】**

1. 全国大会にふさわしい内容を備えたものとします。  
 (情報技術の学術・技術の振興に寄与する研究成果の発表)
2. 発表は日本語または英語とします。

**【講演申込資格】**

申込種別	資格
一般セッション	不問
学生セッション	高専・大学学部・修士(博士前期課程)在学者

**【講演時間(質疑応答含む)、論文頁数】**

講演申込種別	講演時間	原稿頁
一般セッション	20 分	2 頁
学生セッション	15 分	2 頁

**【講演申込・原稿投稿日程】**

講演申込・原稿投稿受付開始:2015年 9月 1日(火)  
 講演申込・修正・取消 締切日:2015年 11月 10日(火)  
 原稿投稿・差換え締切日 :2016年 1月 7日(木)

**【講演申込・原稿投稿方法】**

講演申込、原稿投稿は、標記の第 78 回全国大会ホームページからお願い致します。

**【講演申込にあたっての注意事項】**

- \*講演申込は講演発表者ご本人様で行って下さい。
- \*講演申込締切後の申込情報変更は、一切受けません。
- \*講演の代理(代読)は原則として認めません。
- \*講演キャンセルの連絡は、必ず電子メールにて次のアドレスまでお願い致します。[ipsj78@gakkai-web.net]
- \*講演申込登録締切後に講演をキャンセルされましても、講演参加費および論文集代(希望者のみ)はお支払い頂くこととなりますのでご注意ください。
- \*講演申込登録をされた情報のうち書誌情報(標題、講演者および共著者の名前・所属、論文要旨)、および原稿は、情報処理学会電子図書館(情報学広場)に掲載いたしますので予めご承知置き下さい。なお、掲載時期は論文の公知日(大会初日)から3ヶ月経過以降の予定です。

**【講演参加費・講演論文集代(税込)】**

申込種別	会員種別	費用(税込み)
一般セッション 学生セッション (1件の申込につき)	正会員	10,300円
	学生会員	6,200円
	一般非会員	25,800円
	学生非会員	15,500円
講演論文集(希望者のみ)	全会員種別	8,300円

- \*ジュニア会員の講演参加費用は無料です。
- \*会員とは、講演者が 本会の会員番号をお持ちの個人会員の方です。但し本会に入会申請中の方も会員費用で申込みます。
- \*入会申請中の方は、講演申込締切日 11月 10日(火)までに入会申請を完了してください。会員サービス部門から「入会承認予定のお知らせ」(会員番号を記載)をメールでお送りしますので、そちらの案内に従って、第 78 回全国大会講演申込登録の登録内容を 11月 10日(火)までに修正をお願いいたします。期日までに入会申請がされていない場合は、入会申請中で講演申込をされても非会員の講演費を請求させて頂く場合があります。
- \*電子情報通信、電気、映像情報メディア、照明の会員番号をお持ちの個人会員の方は会員費用で申込みます。
- \*講演参加費には、講演料、大会参加費、プログラム冊子、全論文収録の DVD-ROM、が含まれます。(論文の別刷りは今回から廃止になりました。)
- \*講演者の方には、ご自身の論文が掲載されている講演論文集 1部 に限り、講演申込同時予約販売をいたします。ご希望の方は、講演申込フォームの講演論文集欄を「希望する」にチェックしてください。
- \*上記の講演参加費は、1 件の申込に対しての費用ですので、複数件講演申込する場合には講演参加費×申込件数分の講演参加費が必要となります。

**【表彰について】**

全国大会では、発表された論文の中から優秀な論文、発表に対して以下の賞を贈呈しております。それぞれの賞の受賞対象は、当会の個人会員に限り、非会員の方は当会にご入会を頂き講演申込頂くことをお勧め致します。  
 ※第 78 回大会より選出方法が変更になりました。

賞の種類	受賞者
大会優秀賞	全国大会で発表された当会の会員で、特に優秀な論文の登壇発表者 10 名以内。
大会奨励賞	全国大会で発表された当会の会員で、学部生または学部在学から卒業後 10 年までの新進の科学者または技術者で、大会優秀賞の対象とならなかった論文の登壇発表者 10 名以内。
学生奨励賞	全国大会で発表された当会の会員で、各学生セッションで発表された中から、優秀な発表をした方 2 名以内。大会のローカルアワードとして授与(該当なしの場合もあり)。

**【講演機器】**

講演機器は、プロジェクターになります。接続ケーブルは、D-sub15 ミニピンです。ノート PC は、準備しておりませんので各自で必ずご持参願います。

**【大会最新情報の掲載】**

講演申込に関する詳細、大会で開催予定の招待講演、イベント企画セッション等の詳細は、第 78 回全国大会ホームページへ逐一掲載してまいりますので御確認下さい。

**【問合せ先】**

一般社団法人情報処理学会 事業部門  
 Tel.03-3518-8373 Fax.03-3518-8375  
 e-mail:jigyo@ipsj.or.jp

## ◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

### 記

#### ■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ，講演会，講習会などの論文募集・参加者募集	1ページ，1/2ページ または1/4ページ	(主催・共催)	
			1ページ	50,000円(税込54,000円)
			1/2ページ	30,000円(税込32,400円)
			1/4ページ	20,000円(税込21,600円)
			(協賛)	
		広告として取り扱う		
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10行程度	国公立教育機関，国公立研究機関	20,000円(税込21,600円)
			賛助会員（企業）	30,000円(税込32,400円)
			賛助会員以外の企業	50,000円(税込54,000円)
			* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金4,000円(税込4,320円)で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。	

■申込方法 任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

#### ■原稿の書き方

- 行事次第書： A4判カメラレディまたはPDFファイル（フォント埋め込み）とします。  
 (1ページ) 天地 260mm × 左右 175mm  
 (1/2ページ) 天地 130mm × 左右 175mm  
 (1/4ページ) 天地 65mm × 左右 175mm  
 \* A4判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。

- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mailまたはFax，郵送にてお送りください。  
 [募集職種，募集人員，(所属)，専門分野，(担当科目)，応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]  
 \* なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

■申込期限 毎月15日を締切日とし，翌月号（15日発行）に掲載します。

■掲載料金 掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係）  
 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F  
 E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375



【特集：社会に浸透していくコンピュータセキュリティ技術】

- 特集「社会に浸透していくコンピュータセキュリティ技術」の編集にあたって 満保雅浩
- A Model for Adversarial Wiretap Channels and its Applications Reihaneh Safavi-Naini 他
- Ciphertext Divided Anonymous HIBE and Its Transformation to Identity-Based Encryption with Keyword Search Koji Tomida 他
- New Secret Sharing Schemes Realizing General Access Structures Kouya Tochikubo
- 悪性文書ファイル内の ROP 攻撃コード静的判定手法 田中恭之 他
- Empowering anti-malware research in Japan by sharing the MWS Datasets Mitsuhiro Hatada 他
- マルウェア調査のための SDN によるネットワーク切り替え手法\* 来間一郎 他
- LPC ケプストラム分析を利用したマルウェアの感染検知 岩野 透 他
- 多種環境マルウェア動的解析システムの提案及び評価 仲小路博史 他
- C&C トラフィック分類のための機械学習手法の評価 山内一将 他
- セキュアスミージング手法による組織間プライバシー保護リコメントシステム 山口高康 他
- Reducing Congestion in the Tor Network with Circuit Switching Timothy Girry Kale 他
- Evaluating header information features for malware infection detection Masatsugu Ichino 他
- 挙動に基づくポートスキャン検知の自動化に向けた学習アルゴリズムの提案とその性能評価 王 サン 他
- 次世代ネットワークに向けたネットワーク利用者認証システムの設計と実装 末永光弘 他
- METRO : Measurement Of End-to-End Route Trust Nasato Goto 他
- Detecting Malicious Domains and Authoritative Name Servers Based on Their Distinct Mappings to IP Addresses Yinmin Papa 他
- Study on the Feasibility of Smart-Banknotes Hisao Sakazaki 他
- 業務プロセスの品質の判定法 河本高文 他
- Stronger Bridge Mechanisms of Tor Considering Exhaustive Adversarial Models\* Fei Feng 他
- 大規模集計データへの差分プライバシーの適用\* 寺田雅之 他

- Twitter のスパム検知機能となりすまし検知機能を強化するアプリケーション LookUpper の開発と評価 若井一樹 他
- HTTP-GET Flood Prevention Method by Dynamically Controlling Multiple Types of Virtual Machine Resources Mizuki Watanabe 他
- 攻撃特徴記号に基づく WAF 開発 松田 健 他
- 機械合成文の不自然度相対識別問題に基づく CAPTCHA の提案 山口通智 他
- Reducing Resource Consumption of SELinux for Embedded Systems with Contributions to Open-Source Ecosystems Yuichi Nakamura 他
- 暗号モジュールを搭載したプロセッサにおける暗号処理のオフローディング方式の効率化の提案と評価 金子洋平 他
- Process Hiding by Virtual Machine Monitor for Attack Avoidance\* Masaya Sato 他
- TaintDroid を用いた利用者情報送信の動的制御手法\* 小倉禎幸 他
- 組織暗号の構成と社会的実装—個人情報のある安全な利活用を目指して— 才所敏明 他
- CCC : 携帯端末での暗証番号認証における振動機能を応用した覗き見攻撃対策手法 石塚正也 他
- デジタル・フォレンジックのためのガイドライン総合支援システムの提案と開発 天野貴通 他

【一般論文】

- Java メソッドの動作を表現する動詞の自動推薦手法の評価 † 柏原由紀 他
- EBRR パケットスケジューリングアルゴリズムの拡張提案 松田哲史
- VANET における複数無線チャネルを用いた大容量データ配信手法の提案と性能評価\* 孫 為華 他
- 実時間と動画時間から面白い動画コメントを抽出する手法の提案 早川卓弥 他
- Automatic Generation of Photorealistic 3D Inner Mouth Animation only from Frontal Images Masahide Kawai 他
- Probabilistic Touchscreen Text Entry Method Incorporating Gaze Point Information Toshiyuki Hagiya 他

\* : 推薦論文 Recommended Paper

† : テクニカルノート Technical Note





## 論文誌トランザクション掲載論文リスト (Sep. 2015)

### 【論文誌 プログラミング Vol.8 No.3】

- Refinement Type Checking via Assertion Checking  
Ryosuke Sato 他
- Streaming String Transducer の等価性判定と正規表現による文字列置換への応用  
加賀江優幸 他
- 軽量で抽象度の高い条件付きバリア同期とその実装方法  
夏 澄彦 他
- 並列分散処理向けプログラミング言語 X10 向けの対話的にフィードバック可能なプロファイリングツールの開発  
板橋晟星 他



### 【論文誌 データベース Vol.8 No.3】

- SNS ストリームの効率的な「聴き飛ばし」を実現する音声ブラウザ  
ウジング手法 岩永章吾 他
- 移動手段推定のための表現学習を用いた GPS ログからの特徴抽出  
遠藤結城 他
- 適切なクエリ処理エンジンを自動選択するマルチデータベースシステム  
齋藤和広 他



## 会員サービスのご案内

会員の皆様に特典としてご利用いただける各種サービスをご案内いたします（本会 Web ページ：<https://www.ipsj.or.jp/member/other/yutai.html> 参照）。会員特典等にご意見ご要望等がございましたら事務局会員サービス部門（E-mail:mem@ipsj.or.jp）までお寄せください。

- ◆ ホテル（5～53%割引）  
JR ホテルグループ、グランビスタホテル&リゾート、ダイワロイヤルホテルズ、東急ホテルズ、阪急阪神第一ホテルグループ、ホテル法華クラブ、プリンスホテル、都ホテルズ&リゾート、FUJIYAMA 倶楽部、ウィクリーマンション東京
- ◆ レンタカー（最大 55%割引）  
ニッポンレンタカー、日産レンタカー、タイムズカーレンタル
- ◆ パック旅行（3～5%割引）  
日本旅行、近畿日本ツーリスト、トップツアー、京王観光
- ◆ UC 丸善アカデミックカード（10%割引）
- ◆ パーシティウェブ コンピュータソフト（教育機関所属の方はアカデミック価格で）

## ㊦㊦ 協力協定会会との正会員会費相互割引について ㊦㊦

各学協会との協定により、正会員会費が割引になります。ぜひ、ご活用ください。  
本会 Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/member/kyoryoku.html>) にも掲載しております。

● 協力協定会会名・相互割引率（正会員会費が割引対象）		
IEEE	(The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.)	10%
IEEE-CS	(IEEE Computer Society)	10%
ACM	(Association for Computing Machinery)	20%
CSI	(Computer Society of India)	20%

※ 協力協定会会の会員費割引については、海外関連団体 (<http://www.ipsj.or.jp/annai/kanrenlink/kaigaikanren.html>) をご参照いただき、直接お問い合わせください。

### ● 本会への申請方法

会費割引を希望する正会員は、次のフォームから申請してください。8 月以降の申請は次年度会費を割引します。

正会員会費割引申請フォーム (<https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-seikaiin-kaihiwaribiki.html>)

初めて申請する方は上記協力協定会会正会員の会員証コピーを Fax 等で送ってください。割引適用は 1 学会分といたします。

※ これから入会を希望する方も同様に申請できます。入会申込書（正会員）([https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-nyukai\\_sei.html](https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-nyukai_sei.html)) をご確認ください。

■ 照会先：会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel(03)3518-8370 Fax(03)3518-8375

CONTENTS

**Preface**

**Extending "Healthy Life Expectancy" by Robotics**  
Maiko ITO (Actress)

**Special Features**

**Super-information Society based on Big Data - Information Technologies of Searching the Whole, from Platform Technologies to Applications -**

- 956 **0. Foreword**  
Miyuki NAKANO (Shibaura Institute of Technology) and Hayato YAMANA (Waseda Univ.)
- 958 **1. Alive in Big Data Era**  
Miyuki NAKANO (Shibaura Institute of Technology) and Masashi TOYODA (The Univ. of Tokyo)
- 962 **2. Big Data Program Trends in US and EU**  
Hayato YAMANA (Waseda Univ.)
- 968 **3. Big Data Processing Framework**  
Makoto ONIZUKA (Osaka Univ.)
- 973 **4. Platform Technologies for Making Effective Use of Sensor and Mobile Big Data**  
Takahiro HARA (Osaka Univ.)
- 978 **5. Crowdsourcing**  
Atsuyuki MORISHIMA (Univ. of Tsukuba)
- 982 **6. Natural Language Processing for Leveraging Social Big Data**  
Nobuhiro KAJI and Naoki YOSHINAGA (The Univ. of Tokyo / NICT)
- 990 **7. Solution-Oriented Collection and Integration of Open Data for Real-World Problem Solving**  
Koji ZETTSU (National Institute of Information and Communications Technology)
- 994 **8. Big Data Governance**  
Atsuhiko GOTO (Institute of Information Security)

**Articles**

998 **Development and Operation of an Online Judge System**  
Yutaka WATANOBE (Univ. of Aizu)

**Senior Column : Messages on Favorite IT**

1006 **The Fact of Software Development Seen from the Court**  
Kohichi MATSUDA (Information-technology Promotion Agency, Japan)

**"Peta-gogy" for Future**

1007 **I Want to See the Difference on the Adults Who have Learnt Computer Programming Education in Their Primary School**  
Takeo TATSUMI (The Open Univ. of Japan)

1008 **Informatics as a Meta-science and Its Educational Scope**

Kensuke YAMAZAKI (Tokyo Gakugei Univ.)

1012 **About the Continuing Professional Development Framework**

Kiminobu KODAMA (Information Systems Institute, Ltd.)

1018 **Activities of IPSJ - Special Reports by the Female Team of IPSJ Magazine -**

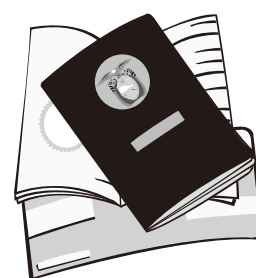
1022 **Biblio Talk**

1024 **Conference Report**

1026 **Conference Report**

1028 **Conference Report**

1030 **The Women's Club of the Editorial Committee of the IPSJ Magazine**



読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 120 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375



# ご寄付のお願い

情報処理学会は、情報処理に関する学術および技術の振興をはかることにより、学術、文化ならびに産業の発展に寄与することを目的に各種事業を戦略的に展開しております。今回、学会活動の更なる活性化を図る上で会員の皆様からご寄付を頂戴いたしたく、お願いを申し上げます。

皆様から頂きますご寄付は

情報技術を通じて、人類及び世界の発展に資するため

情報技術を中心に学術および技術の振興に資するため

将来を担う人材の育成に資するため

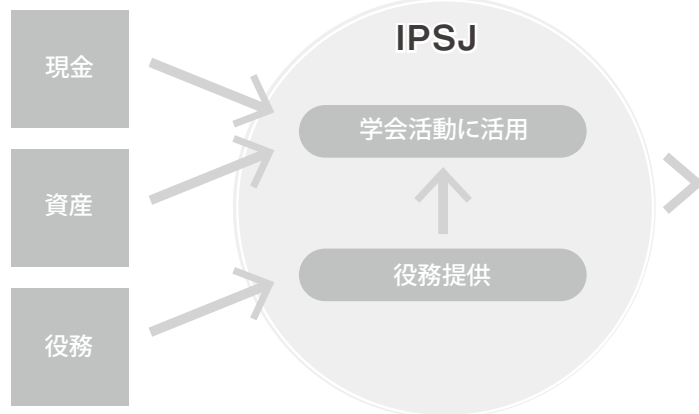
などの観点に照らし、下記の項目に活用させて頂く所存です。

今回ご寄付をお願いしたいのは現金に加えて、情報技術に関わる有形無形の資産（著作物、電子的コンテンツ、特許、ソフトウェア等）、ボランティアで提供いただける役務提供（経験や知識に基づく役務）なども含みます。お預かりいたしましたご寄付のうち用途のご指定のあるものは、そのご意向に沿った活用をさせて頂き、ご指定のないものは、その用途を学会活動の活性化に有効な諸事業で活用させて頂きます。今後も会員の皆様の絶大なるご支援・ご協力を頂きながら、学会発展のために努力して参る所存でありますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

\*ご注意 情報処理学会は寄付金に対する税金が優遇される特定公益増進法人ではございません。

## IPSJ 寄付

### 会員他寄付



### 活用先

#### 教育・育成

情報入試 子ども教室 パソコン教室

#### 社会貢献

#### 表彰

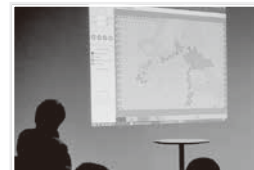
#### 国際活動

#### 規格標準化

#### 情報資産保存

#### 学会諸事業

#### その他



詳しくはこちら

<http://www.ipsj.or.jp/annai/other/donation.html>

お問い合わせ

一般社団法人 情報処理学会 管理部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

TEL 03-3518-8374 FAX 03-3518-8375

✉ soumu@ipsj.or.jp

# 情報処理学会の会員になりませんか!

www.ipsj.or.jp

新規会員  
募集中

一般社団法人 情報処理学会は、IT に関する専門家集団として健全な情報化社会の実現に向けて、学術・文化・産業等の多方面に貢献しています。

## ■活動の概要

- 出版活動 (学会誌「情報処理」、論文誌、デジタルプラクティス、単行本) の発行、電子図書館への掲載
- 各種行事の開催 (研究発表会、全国大会、FIT (情報科学技術フォーラム)、シンポジウム、連続セミナー、ソフトウェアアジア他)
- 教育活動 (大学の標準カリキュラム策定、JABEE 認定審査、認定情報技術者 (CITP) 認証、教員免許更新講習)
- 国際交流 (IFIP への加盟、海外学協会との提携)
- 標準化活動
- その他の活動 (各種提言・コンピュータ博物館の運営・情報処理技術遺産の認定・表彰・支部活動他)

## ■会員になるには

入会金 (正会員のみ) と会費をお振り込みの上、入会申込書をお送りください。理事会で承認後会員証 (賛助会員除く) をお送りします。情報処理学会の会員は、個人会員と賛助会員から構成されています。

### 個人会員

名誉会員: 当学会の活動において特別な功績があり、総会で推薦された個人  
正会員: 当学会の目的に賛同して入会した個人で、当学会の中心的会員  
学生会員: 学校に在学中の個人  
ジュニア会員: 小学生～大学学部3年生以下の学生 (会費無料)

### 賛助会員

当学会の活動をサポートする団体または個人

## ■ご入会いただくと、こんな良いことがあります。

### 1 最新技術を紹介する会誌「情報処理」が毎月お手元に届きます (ジュニア会員は電子版のみ)。

特集: 次世代ライブラリ/マルチエージェントシミュレーション/増加する社会インフラを標的としたサイバー攻撃/量子コンピュータ/(続) スーパーコンピュータ「京」の利用/第3回将棋電王戦を振り返って/サイバーフィジカルシステム/ビッグデータ: 世界を変えていくイノベーションの原動力として/続・ソフトウェア工学の共通問題/オリンピックのための情報処理/パーソナルデータの利活用における技術および各国法制度の動向/人類と ICT の未来: シングularityまで30年?、他

### 2 実務の現場で IT を実践する皆様に向けた論文誌「デジタルプラクティス」を年4回発行しています (オンライン版)。

特集: ビッグデータ活用を支えるOSS(4月刊行)/スマートシティ(7月刊行)/モバイル時代のサービス(10月刊行)/プライバシーフレンドリーシステム(1月刊行)

### 3 電子図書館 (情報学広場) で「情報処理」の過去の記事を見ることができます。

### 4 「連続セミナー」に会員価格 (7,000 円お得) で参加できます。

時代に即しかつ技術の先進性に富んだ内容をテーマに、その分野の第一線で活躍している講師を招いて年数回にわたり開催しています。2015年度は「イノベーション最前線: 押し寄せる変革の本質を探る」をテーマに、6回開催します。

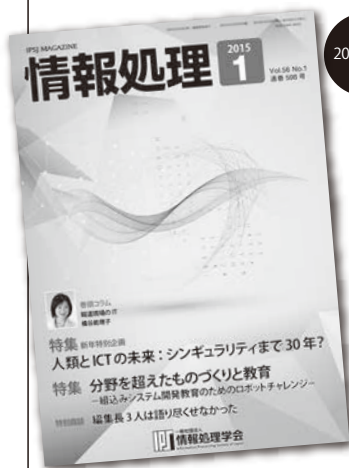
### 5 ホットトピックスに対応する「シンポジウム・セミナー」(5,000 円以上お得) や「研究会」に会員価格で参加できます。

インターネット、E ビジネス、セキュリティ、ユビキタス・モバイル・情報家電・組込み、ディベンダブルシステム、低消費電力化、リコンフィギャラブルプロセッサ、グリッド、UML・オブジェクト指向・アスペクト指向、エージェント、セマンティックウェブ・XML・データマイニング、マルチメディア、エンタテイメント・バーチャルリアリティ、e-ラーニング、バイオインフォマティクス、バイオメトリクス、量子コンピューティング・DNAコンピューティング、進化的計算・複雑系、ITS、金融工学・経済物理

### 6 出版図書が会員割引で購入できます。

IT Text シリーズ、英文図書 Advanced Information Technology シリーズ、日本のコンピュータ史等

他にも会員向けサービスがたくさんあります。詳細は学会 Web サイトをご覧ください。



2014年度

ホットトピックス

お問い合わせは、  
一般社団法人 情報処理学会 会員サービス部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F  
Tel.(03)3518-8370 Fax.(03)3518-8375 mem@ipsj.or.jp

# 「情報処理」 カタログ同封サービスの ご案内

？  
 カタログ同封  
 サービスとは？

毎月会員に配布している学会誌に貴社/貴校のカタログや広告を同封し、直接読者にお届けするサービスです。  
 通常のDMと異なり学会誌に同封しますので、読者の開封率は格段に上がります。  
 また、カタログ送付にかかるコストを最小に抑えることができ、なおかつ情報処理を専門とする読者にターゲットを絞った効果的な案内を出すことが可能となります。

## お申し込み方法と掲載までの手続き

- 封入希望月の前月15日までに下記事項を記載の上、問合せ先までお申し込みください。
  - ◆会社名、担当者、連絡先（住所、Tel、Fax、E-mail） ◆封入希望号
  - ◆サイズ ◆カタログの簡単な内容説明
  - ◆割引対象にあたる場合はその旨記載ください。
- 封入希望月の遅くとも前月末日までに下記事項について手配をお願いします。
  - ◆カタログ見本を問合せ先までお送りください（PDF、Fax可）。
  - ◆納品業者をお知らせください。
- 納品日は封入希望月の5日（土曜、日曜、祝日の場合は翌営業日）です。日付指定にて必要枚数（20,000枚）を印刷し指定の納品先へお送りください。
  - ※納品先は、お申し込み後にご連絡いたします。
  - ※納品が遅れますと同封ができない場合がございます。その場合はキャンセルとさせていただきます。
- カタログを同封した学会誌を発行日にお送りしますので、ご確認ください。
- 後日請求書をお送りしますので振込手続きをお願いします。

1通あたり  
 約17.5円！

**基本価格 350,000円**  
 (税込 378,000円)

対象：全会員 20,000通 配布  
 (正会員/名誉会員/学生会員/賛助会員)

大学や  
 共催事業は  
 さらに割引も！

大学/研究所/賛助会員または情報処理学会主催・共催事業は、下記のとおり割引料金が適用されます。

大学/研究所/賛助会員  
 (基本価格の40% Off!) **210,000円**  
 (税込 226,800円)

情報処理学会主催・共催事業\*  
 (基本価格の80% Off!) **70,000円**  
 (税込 75,600円)

\*情報処理学会研究会主催、共催を含む

サイズ：A4判またはA3判二つ折り（その他についてはご相談ください）  
 用紙：色上質厚口（四六判80kg）またはコート紙（四六判90kg）相当

## 問合せ先

【広告代理店】アドコム・メディア(株) E-mail: sales@adcom-media.co.jp  
 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27  
 Tel.(03)3367-0571 Fax.(03)3368-1519

一般社団法人情報処理学会 会誌編集部 E-mail: editj@ipsj.or.jp  
 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F  
 Tel.(03)3518-8371 Fax.(03)3518-8375

# ご意見をお寄せください！

【10月10日頃までにお出しく下さい】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）  
http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail: editj@ipsj.or.jp  
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)  
※ ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。  
http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. ( ) -
- (3) E-mail:
- (4) 業種： (a) 企業（サービス業） (b) 企業（製造業） (c) 研究機関 (d) 教育機関（大学・高専など）  
(e) 学生 (f) 学生（ジュニア会員） (g) その他..... 4- [ ]
- (5) 職種： (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務  
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教職員（大学・大学院） (h) 教職員（小・中・高校・高専など）  
(i) 学生 (j) 学生（ジュニア会員） (k) その他 ..... 5- [ ]
- (6) 年齢： (a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 ..... 6- [ ]
- (7) 性別： (a) 男性 (b) 女性 ..... 7- [ ]
- (8) あなたはモニタですか？： (a) はい (b) いいえ ..... 8- [ ]
- (9) あなたのご意見は「会員の広場」（会誌およびWeb）に掲載される場合があります。その場合：  
(a) 実名可（氏名のみ掲載） (b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない ..... 9- [ ]
- (10) 今月号（2015年10月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。  
[ a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない ]

- 巻頭コラム：ロボットで延ばせる健康寿命..... 10-1- [ ]
- 特集：ビッグデータがもたらす超情報社会
1. ビッグデータ時代を生きる ..... 10-2- [ ]
  2. ビッグデータ関連プログラム ..... 10-3- [ ]
  3. ビッグデータ処理基盤 ..... 10-4- [ ]
  4. センサ・モバイルビッグデータを有効利用するためのプラットフォーム技術 ..... 10-5- [ ]
  5. クラウドソーシング ..... 10-6- [ ]
  6. ソーシャルビッグデータ利活用のための自然言語処理 ..... 10-7- [ ]
  7. つながる実世界データの利活用 ..... 10-8- [ ]
  8. ビッグデータ活用におけるガバナンス ..... 10-9- [ ]
- オンラインジャッジの開発と運用..... 10-10- [ ]
- IT好き放題：裁判から見えるソフト開発の現場..... 10-11- [ ]
- べた語義：プログラミングを学んでから大人になると？ を知りたい..... 10-12- [ ]
- べた語義：メタサイエンスとしての情報学とその教育..... 10-13- [ ]
- べた語義：認定情報技術者制度（4） ..... 10-14- [ ]
- 女子部が行く！—学会探訪記—：第3回 定時総会 ..... 10-15- [ ]
- ビブリオ・トーク：生体用センサと計測装置（ME教科書シリーズ） ..... 10-16- [ ]
- 会議レポート：2015年ハイパフォーマンスコンピューティングと計算科学シンポジウム（HPCS2015）実施報告 ..... 10-17- [ ]
- 会議レポート：PLDI 2015 参加報告 ..... 10-18- [ ]
- 会議レポート：CVPR 2015 参加報告..... 10-19- [ ]
- 会誌編集委員会女子部..... 10-20- [ ]
- 連載漫画：IT日和..... 10-21- [ ]

〔11〕 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- 〔11-1〕 良かった記事 ..... 11-1- [ ]
- 〔11-2〕 この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 11-2- [ ]
- 〔11-3〕 選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）..... 11-3- [ ]
- a) 技術・研究動向がよく分かった
  - b) 知的興味をかきたてられた
  - c) 新たな知識を得ることができた
  - d) 内容が平易で理解しやすかった
  - e) その他（具体的に下記にご記入ください）

〔12〕 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入），その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- 〔12-1〕 良くなかった記事 ..... 12-1- [ ]
- 〔12-2〕 この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 12-2- [ ]
- 〔12-3〕 選んだ理由（下記から，いくつでも選択可） ..... 12-3- [ ]
- a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる  
f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に記入ください）

〔13〕 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

- 〔13-1〕 ビッグデータがもたらす超情報社会：a) 専門家 b) 非専門家 ..... 13-1- [ ]

〔14〕 設問〔10〕で読んでいないと答えた記事について，その理由を教えてください。

〔15〕 会誌に対するご意見やご感想，著者への質問，巻頭コラムに登場してほしい人物，今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。（スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください）

### ■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※ 支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。  
〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
<b>■ 会員サービス部門</b>			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会，会費，変更連絡，退会，在会証明，会員証，会費等口座振替，海外からの送金
<b>■ 会誌編集部門</b>			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容，広告掲載，転載許可，出版，論文誌（デジタルプラクティス），DP レポート，著作権
<b>■ 研究部門</b>			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル／トランザクション／JIP）の編集・査読
調査研究／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録，研究発表会，シンポジウム，研究グループ，国際会議，IFIP 委員会
<b>■ 事業部門</b>			
事 業	jigy@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会，FIT，連続 세미나，プログラミング・シンポジウム
<b>■ 管理部門</b>			
総 務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	理事会，支部，役員選挙，名誉会員
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納，送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画，電子化委員会，電子図書館，IP SJ メールニュース
図 書	tosho@ipsj.or.jp		出版物購入
<b>■ 情報規格調査会</b>			
規格部	standards@itscj.ipsj.or.jp	標準化フォーラム 〒 105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 <a href="http://www.itscj.ipsj.or.jp/">http://www.itscj.ipsj.or.jp/</a>	

今回、「ビッグデータがもたらす超情報社会—すべてを視る情報処理技術：基盤から応用まで—」という特集を担当させていただきました。なるべく、読者の方にビッグデータを身近なものに感じていただけるよう、最新のビッグデータ技術および状況を分かりやすくまとめていただけるよう、各編の執筆者には具体的な記述などをお願いいたしました。ビッグデータは社会の要請とともに常に変化していくコンテンツ処理であり、何を現在の旬の技術として切り出すのか、大変難しい状況の中で、各執筆者の皆様には、快く引き受けていただきました。

「ビッグデータ」は多岐にわたる情報技術を駆使しながら、社会的要請に素早く応える必要があります。その状況を「超

情報社会」という言葉で表現し、技術的にどこまで可能となっており、そこからどのような結果が得られるかについて、各編とも丁寧にまとめていただいております。今までにも情報処理技術は多くの社会変革をもたらしてきました。「ビッグデータ」という事象を通して、我々の社会がどのように変革していくのか、読者のみなさんに想像していただければ幸いです。

最後に、特集の企画に際し数々のアドバイスとご指摘を頂戴いたしました編集委員の皆様、ご多忙にもかかわらず原稿作成を引き受けていただいた執筆者の皆様、最後まで編集にご尽力いただきました事務局の皆様はこの場をお借りして深謝申し上げます。

(中野美由紀、山名早人／本特集ゲストエディタ)



研究会が  
たくさんあるなあ

自分に合った  
分野が見つかりそう

入会して発表会に  
参加しよう!

詳しくは <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

ITに関する最新情報や研究発表の場の提供を通じて、あなたのお役に立ちます。

# 会員募集中!!



申込/照会先 一般社団法人 情報処理学会  
 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F  
 Tel(03)3518-8370(会員サービス部門) E-mail: mem@ipsj.or.jp

次号 (11月号) 予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

**「小特集」暗号と社会の素敵な出会い**

マイナンバーと電子署名・電子認証 / TLS と暗号プロトコルの安全性 / トラストと暗号技術の関係性 / 楕円曲線暗号のキモチ / 暗号技術でお金を実現する—電子現金から Digital Currency へ—

解説：Deep Learning の基礎と実装……………中山浩太郎 他  
 人工知能による専門家の判断のサポート—現状における人工知能のビジネス応用の実際—……………武田秀樹  
 モバイルセンサネットワークにおけるデータ処理技術～動きまわるセンサが拓く未来～……………神崎映光 他

教育コーナー：ぺた語義

連載：古機巡礼 / 二進伝心 / ビブリオ・トーク / 会誌編集委員会女子部

コラム：巻頭コラム / シニアコラム：IT 好き放題

会議レポート：SIGGRAPH2015 報告 / IEEE International Conference on Multimedia and Expo

広告のお申込み

■広告料金表

掲載場所	4色	2色	1色
表2	330,000円 (税込356,400円)	—	—
表3	275,000円 (税込297,000円)	—	—
表4	385,000円 (税込415,800円)	—	—
表2対向	300,000円 (税込324,000円)	—	—
表3対向	265,000円 (税込286,200円)	190,000円 (税込205,200円)	155,000円 (税込167,400円)
前付1頁	250,000円 (税込270,000円)	165,000円 (税込178,200円)	135,000円 (税込145,800円)
前付1/2頁	—	—	80,000円 (税込86,400円)
前付最終	—	—	148,000円 (税込159,840円)
目次前	—	—	148,000円 (税込159,840円)
差込 (A判70.5kg未満 1枚)	275,000円 (税込297,000円)		
差込 (A判70.5kg～86.5kg 1枚)	350,000円 (税込378,000円)		
同封 (A判 1枚)	350,000円 (税込378,000円)		

■「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会  
 発行部数 20,000部  
 体裁 A4判  
 発行日 毎当月15日  
 申込締切 前月10日  
 原稿締切 前月20日  
 広告原稿 完全版下データ  
 原稿寸法 1頁 天地260mm×左右180mm  
 1/2頁 天地125mm×左右180mm  
 雑誌寸法 天地297mm×左右210mm

■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27  
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

\*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。  
 \*同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて（またはE-mailにて必要事項を記入の上）アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■「情報処理」56巻10号 掲載広告（五十音順）

- インタフェース ..... 表2対向       とめ研究所 ..... 前付最終上  
 国立情報学研究所 ..... 同封       ヤフー ..... 表2  
 電子情報通信学会 ..... 前付最終下  
 すべての会社を希望

■資料送付先

フリガナ  
お名前 \_\_\_\_\_

勤務先 \_\_\_\_\_ 所属部署 \_\_\_\_\_

所在地 (〒 \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

TEL ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ FAX ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

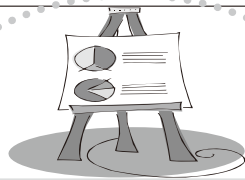
ご専門の分野 \_\_\_\_\_



お問合せ・お申込み・資料請求は

広告総代理店 **アドコム・メディア(株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp



## 賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも

各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: [mem@ipsj.or.jp](mailto:mem@ipsj.or.jp) Tel.(03)3518-8370

### ●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

**HITACHI**  
Inspire the Next

(株) 日立製作所

**FUJITSU**

富士通 (株)

**NEC**

日本電気 (株)

**MITSUBISHI ELECTRIC**  
Changes for the Better

三菱電機 (株)

**CyberAgent**

(株) サイバーエージェント

**TOSHIBA**

(株) 東芝

**IBM**

日本アイ・ビー・エム (株)

### ●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)

**RECRUIT**

(株) リクルートホールディングス

**Google**

グーグル (株)

**GREE**

GREE (株)

**docomo**

(株) NTT ドコモ

**NTT**

日本電信電話 (株)

**Microsoft**

日本マイクロソフト (株)

### ●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)

**NTT data**

NTT データ (株)

**OKI**

沖電気工業 (株)

**楽R天**

楽天 (株)

**JISA**

情報サービス産業協会

**NTTコムウェア**

NTT コムウェア (株)

**uejima**

(株) うえじま企画

**SANBI**

三美印刷 (株)

**SONY**

ソニー (株)

**Panasonic**

パナソニック (株)

**FORUM 8**

(株) フォーラムエイト